

第一線監督者の集い：名古屋

《会期》2026年 1月27日(火)・28日(水) 2日間 (27日/ 9:30~17:30 ・ 28日/ 9:30~17:30)

《会場》ポートメッセなごや コンベンションホールA

NAGOYA

(敬称略)

【1日目】1月27日(火)

9:30 9:40	開 会 主催者挨拶・イントロダクション
1	絆力こそ 人づくり! ～ ミツメタイムで実現した職場変革 ～  白河オリパス 穂積 由紀 第1製造部 基板グループ 基板1チーム SV(スーパーバイザー)
2	自信が生まれる物流の職場作り ～ 挑戦する職場が未来を創る! ～ 役割変革の実践 ～  デンソー 宮崎 良 エレクトロニクス製造部 工場革新物流革新課 リーダー
3	今こそ見い出せ無限POWER ～ 多様な人財が活躍できる職場を目指して ～  ダイハツ工業 笹岡 翔 生産調達本部 池原製造部 KD課 専任 笹岡 翔
10:40 10:50	休 憩
4	逆境を乗り越えたリーダーシップ ～ 教育の三本柱で未来を切り拓く ～  古河AS 江藤 航成 第2生産本部 製造部 製造課 第1工場 JP作業組 グループリーダー
5	計画通りに進まない現場で 見えた事実 ～ 信じて任せた若手が現場を変える ～  ダイキン工業 滋賀製作所 亀尾 浩志 空調生産本部 滋賀製造部 製造第3課 組長
11:30	質問票記入
11:35 11:55	休 憩
12:35	11～15 質疑応答
13:25	休 憩
6	オレは、あなたの時代に 生きていない! ～ 昭和マインドとタイパ思考のはざまで ～  フジテック 黒田 真史 生産管理部 生産計画課 課長
7	現場力を高める風土変革への挑戦 ～ 新人ラインリーダーが起した 一体感の波 ～  富士村田製作所 木下 美春 第一製造部 製二課 現場改善士
8	誰かのためにを合言葉に、 組織の生き残りをかけた挑戦  トヨタ自動車 若林 勇紀 エンジン製造部 第1エンジン製造課 組長
14:25 14:35	休 憩
9	“属人化” からの脱却 ～ 人を育て、仕組みで支える現場改善 ～ (仮)  日本ガイシ 飯沼 和也 エネルギー&インダストリー事業本部 ガイシ事業部 小牧工場 第1製造グループ 作業長
10	How are you?から始まる KAIZENへの挑戦 ～ コミュニケーションを軸に現場を変革 ～  富士フイルムマニファクチャリング 河村 駿 第三製造部 製造グループ SLED生産チーム 統括リーダー
15:15	質問票記入
15:20 15:40	休 憩
16:20	16～18 質疑応答
16:25	コーディネータによる投票ガイダンス
16:30	最優秀事例賞 (大野耐一・杉山友男賞) 投票
16:45	休 憩
17:10	【全体総括】 発表企業の重点課題テーマまとめ
17:30	最優秀事例賞 (大野耐一・杉山友男賞) の発表・表彰 明日のご案内・閉 会

【2日目】1月28日(水)

9:30 9:40	開 会 主催者挨拶・イントロダクション
1	起重機チームの未来を創る 「匠の里」から始まる実践教育  大同特殊鋼 都筑 康司 知多工場 設備センター 起重機チーム 安全専任者
2	私がやりたいこと、全部実現させよう! ～ 決まってからでは遅い! 「何も決まっていない時」からの改善活動 ～  東海理化 小笠原 好江 音羽工場 音羽第1生産部 生産2課SbW係 班長
3	世代のビッグウェーブを 乗り越える ～ 仲間と歩んだ成長期 ～  トヨタ紡織 宇佐美 健司 豊橋東京工場 東京製造部 製造課 専任
10:40 10:50	休 憩
4	技能者集団職場で若手育成に孤軍奮闘 ～ 自分のモノづくりに自信を持って! 輝く自分を想像しろ! ～  東芝産業機器システム 村口 将吾 配電機器事業部 静止器製造部 材料製造課 作業員
5	思い違い監督者の恐怖体験 ～ 主役から脇役へ 20年目からのリスタート ～  ローム 山本 昌平 第1製造・設備部 製造課 主任
11:30	質問票記入
11:35 11:55	休 憩
12:35	11～15 質疑応答
13:25	休 憩
6	不完全だから、進もうと思える ～ 挑戦しつづけるリーダーであるために ～  リョービ 東 誠士 ダイカスト生産本部 広島工場 製造第二課 加工係 グループリーダー
7	現場で育てられた監督者魂 ～ パネの如く、反発力を力に ～  アイシン 稲葉 弘宣 半田工場 製造1室 製造2課 1係 係長
8	耳で聞かから、心で聴くへ ～ 太田イズム、私に降臨! ～  豊田自動織機 洲崎 伸男 自動車事業部 製造部 組立課 工長
14:25 14:35	休 憩
9	女性が働きやすい職場へ 私たちで変える! ～ 困った時は、お・た・が・い・さ・ま・り ～  グローリー 邑田 万理子 製品統括部 高知製品部 ユニットグループ チームリーダー
10	明るく楽しい職場づくり ～ みんなで挑む意識改革 “人”に寄り添い共に成長～  ヤマハ 松本 亮太 プラントエンジニアリング部 アルミG 保全組第3工区 専任
15:15	質問票記入
15:20 15:40	休 憩
16:20	16～18 質疑応答
16:25	コーディネータによる投票ガイダンス
16:30	最優秀事例賞 (大野耐一・杉山友男賞) 投票
16:45	休 憩
17:10	【全体総括】 発表企業の重点課題テーマまとめ
17:30	最優秀事例賞 (大野耐一・杉山友男賞) の発表・表彰 閉 会



会期 2026年 1月27日(火)・28日(水) 2日間

27日/ 9:30～17:30
28日/ 9:30～17:30

会場 ポートメッセなごや コンベンションホールA

第一線監督者の心構え

- 一、相手に伝わる言葉で表現すること
- 一、一人一人と語り合い、向き合うこと
- 一、部下を信じて任せ、挑戦させること
- 一、結果ではなく、行動を褒めること

- 一、誠実かつ謙虚で信頼されていること
- 一、目的志向で論理的思考を持っていること
- 一、自分を磨き、人の手本となる行(考)動をとること

沿革

本大会は、1982年(昭和57年)当時の日本能率協会中部地域評議員会・議長である故・大野耐一氏〔当時 豊田紡織(株)相談役〕のご尽力を得て、第1回目を名古屋で開催いたしました。以来40年以上にわたり、各社で活躍される第一線監督者の方々による職場活動事例の発表と情報交流の場として毎年実施しております。

開催のご案内

《企画委員長》

株式会社豊田自動織機
人事部 キャリアパートナー

桑野 安史 氏

「第一線監督者の集い」にご興味を持っていただき、誠にありがとうございます。

本集いは、多くの製造現場を支えるリーダーの皆さまと直接つながる貴重な機会です。

次期リーダーとなる方、さらには強いリーダーの育成に奮闘されている管理職や経営者の方にも、ぜひご参加いただきたいと願っています。

日本のものづくりが長年にわたり世界的な評価を受けている背景には、多くの理由があります。その中でも「後継者の育成」という姿勢が最も重要な要素のひとつではないでしょうか。この国には単なる技術の継承だけでなく、世代を超えて「技の伝承」「知恵の伝播」「心の育成」を大切にする文化が根付いています。それが、強いものづくり日本を支える原動力となっています。

現場では、輝く腕や知識、そして温かい心を持ったリーダーが活躍しています。彼らは日々、自身の経験を次世代に受け渡すことに力を注ぎ、現場から生まれる組織の強さを育てています。リーダーが後継者を育成する営みは職場づくりの鍵であり、持続可能な組織づくりの基盤でもあります。

本年度の「第一線監督者の集い」は、過去最大の充実度を誇る内容となっております。初の試みとして、2日間にわたり20社の発表が行われます。多様な企業が成功事例、課題克服のプロセス、独自のリーダーシップの工夫を披露してくださいませ。これだけ多くの具体的な事例に触れられる機会は、参加者の皆さまに新たな視点やヒントを提供できるものと確信しています。

これまでの集いでも、多くの参加者から「学びだけでなく、大きな感動が得られた」というお声をいただいております。今年もまた、組織のリーダー、次期リーダー候補、そしてものづくりに関わるすべての方々にとって「来てよかった」と感じられる充実した場を目指しております。

近年、職場のコミュニケーション手段は急速に多様化しています。一方で、その変化に翻弄され、信頼やつながりが希薄になる現場が見受けられるのも事実です。こうした時代の変化に対応するためには、新たなツールを活かしながらも「現場で本当に使えるコミュニケーション」を探索することが不可欠です。本集いでは、各社が実際に取り組んでいるコミュニケーション手法やリーダーシップの実例を共有し、参加者の皆さまに新たなヒントを提供していきます。

成功も失敗も含めて他社事例に触れることで、新たな学びを得て職場へ持ち帰り、さらにはそれを社員や同僚と語り合いながら実行に移す。その連鎖が、職場を変え、組織を強くする一歩になります。日本のものづくりの真髄は「人を育て続ける情熱」にあります。リーダーを育てることは未来を育むことでもあります。

本集いが、皆さまの組織運営の一助となり、さらなる成長へのきっかけとなることを心より願っております。多くの皆さまのご参加を、心よりお待ちしております。

参加申込規定

■ 参加料 (税込)

《会場参加》

一般社団法人日本能率協会会員	1日	27,500円／名
	2日間	50,600円／名
上記会員外	1日	30,800円／名
	2日間	57,200円／名

■ キャンセル規定

開催15日前～開催8日前(開催当日を含みます) ……参加料の10%
開催7日前～前々日(開催当日を含みます) ……参加料の30%
開催前日および当日 ……参加料全額
電話でご確認後、所定のお手続きをお取りください。万一キャンセルの場合、初回のお申出の日付により上記キャンセル料が発生します。
(注) キャンセルの場合は必ずJMAマネジメントスクールの問い合わせフォームよりご連絡ください。

■ 免責事項

天災地変や伝染病の流行、研修会場・輸送等の機関のサービスの停止、官公庁の指示等の小会が管理できない事由により研修内容の一部変更および中止のために生じたお客様の損害については、小会ではその責任を負いかねます。
詳細はHPをご覧ください。 <https://school.jma.or.jp/entry/index.html>

■ 個人情報のお取り扱いについて

一般社団法人日本能率協会では、個人情報の保護に努めております。詳細は小会の個人情報等保護方針 (<https://www.jma.or.jp/privacy>)をご覧ください。なお、ご記入いただきましたお客様の個人情報は、本催し物に関する確認・連絡およびJMA主催の関連催し物のご案内をお送りさせていただく際に使用させていただきます。

■ 会員制度のご案内

一般社団法人日本能率協会は法人を対象とした法人会員制度を設け、セミナー参加料割引をはじめ各種サービスを提供しております。会員外の方はこの機会には非入会をご検討ください。

■ プログラム内容に関するお問い合わせ先(企画担当)

一般社団法人日本能率協会 中部事務局
「第一線監督者の集い：名古屋」事務局
〒450-6036 愛知県名古屋市中村区名駅一丁目1番4号
JRセントラルタワーズ 36F
TEL: 052-581-3271 E-mail: chubu@jma.or.jp

■ 会場案内

ポートメッセなごや
〒455-0848
愛知県名古屋市中村区金城ふ頭2丁目2
TEL: 052-398-1771

【交通案内】
<https://portmesse.com/access>



第一線監督者の使命

人・組織の成長

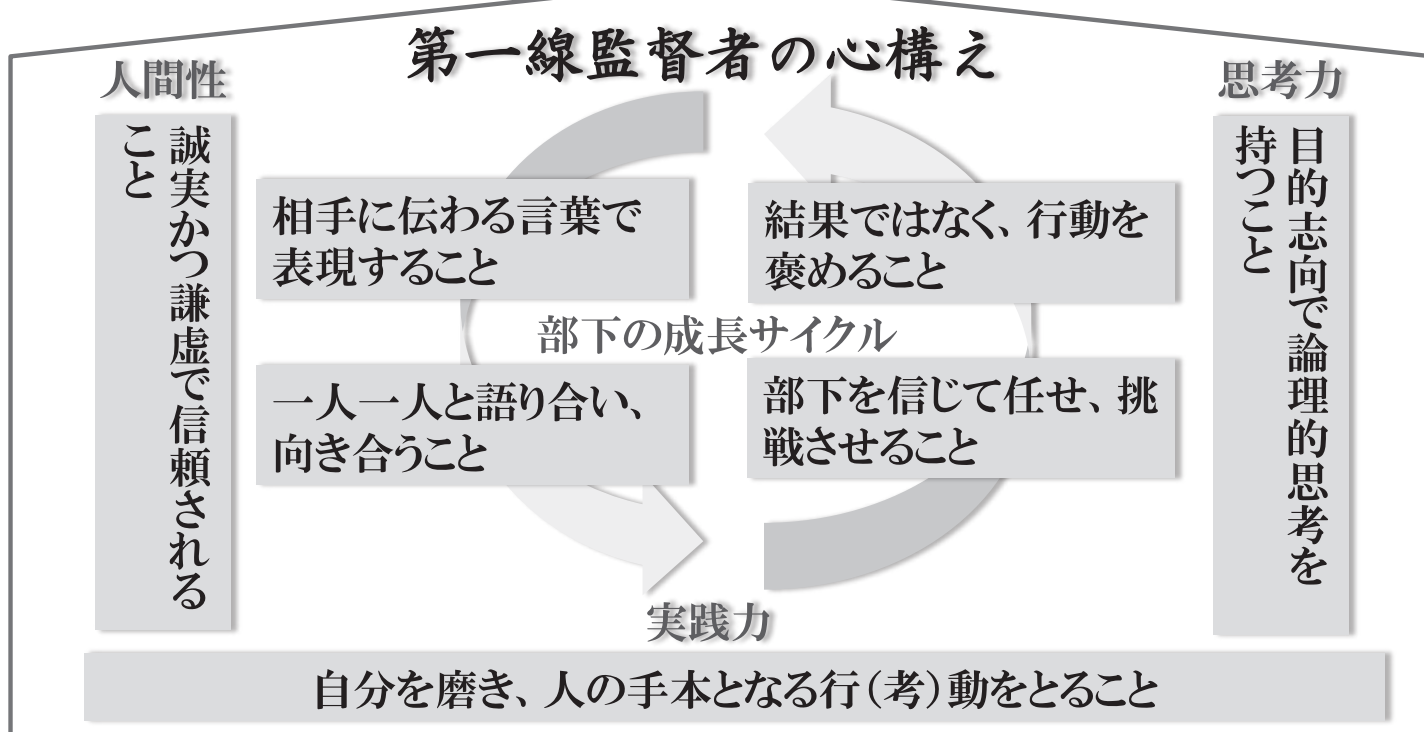
高い志を持ち、職場を活性化し、部下の成長を促せる

愛情

「人・組織」「業務・現場」の両輪を牽引するリーダー情熱

業務改善・現場力の向上

率先垂範して、問題解決に取り組み、成果を出し続ける



第44回 第一線監督者の集い:名古屋 企画委員会

(敬称略 所属名五十音順) 2025年 7月 1日 現在

- 委員長 株式会社豊田自動織機 人事部 キャリアパートナー …… 桑野 安史
- 主 査 株式会社日本能率協会コンサルティング SX&パブリック事業本部 本部長 …… 茂木 龍哉

運営委員

株式会社アイシン	ものづくり人事部 SX	伴 純一
オリンパス株式会社	製造人材強化 ディレクター	原 裕之
株式会社金沢村田製作所	生産革新係 マネージャー	加藤 晴哉
株式会社クボタ	モノづくり本部 KPS推進部 KPS推進統括課	小宮山賢吉
グローリー株式会社	生産本部 グループ生産統括部 埼玉製造部 副統括部長	高本 紀一
ダイキン工業株式会社	空調生産本部 滋賀製造部 ものづくり支援専任部長	小倉 博敏
大同特殊鋼株式会社	モノづくり改革部 改善力育成室 副主任部員	古賀 清典
ダイハツ工業株式会社	工務部総括室 主担当員	中川 智雄
株式会社デンソー	技能人材養成部 担当次長	立石 勝
株式会社東海理化	生産調査部 企画総括室 主任	住田 正人
東芝産業機器システム株式会社	生産部 生産西欧技術センター シニアマネジャー	下津 久明
トヨタ自動車株式会社	トヨタ技能者養成所 主査	深津 敏昭
トヨタ紡織株式会社	グローバル技能育成部 統括室 室長	大河原幸浩
日本ガイシ株式会社	品質経営部 改善活動推進グループ グループマネージャー	清水 紀男
パナソニックホールディングス株式会社	コーポレートR&D戦略室 MI技術企画部 モノづくり企画課 課長	池上 正弘
富士フイルムマニファクチャリング株式会社	事業推進部 部長	野口 健
古河AS株式会社	ものづくり改革本部 本部長	京道 英治
ヤマハ株式会社	生産統括部 工場管理部 人材支援グループ 主幹	岡本 拓
ヤマハ発動機株式会社	生産本部モノづくり人材戦略部人材育成Gr グループリーダー	齋藤 雄之
リョービ株式会社	ダイカスト生産本部広島工場TPM推進課 係長	濱岡 伸幸
ローム浜松株式会社	LSI生産本部 取締役 LSI生産本部本部長	濱口 正樹

お申し込みについて

定員になり次第、申込受付を終了します。お早めにお申し込みください。

パソコン(各種検索サイト)から
ダイレクトで

セミナーID(半角数字)

JMA100331

検索

もしくは、<https://school.jma.or.jp/>

※貴社の情報セキュリティ方針等でwebからのお申し込みが難しい方はJMAマネジメントスクールまでお電話にてお問い合わせください。
TEL: 03 (3434) 6271